

I「老いても、住みよい大歳に」

1 高齢者支援体制の充実

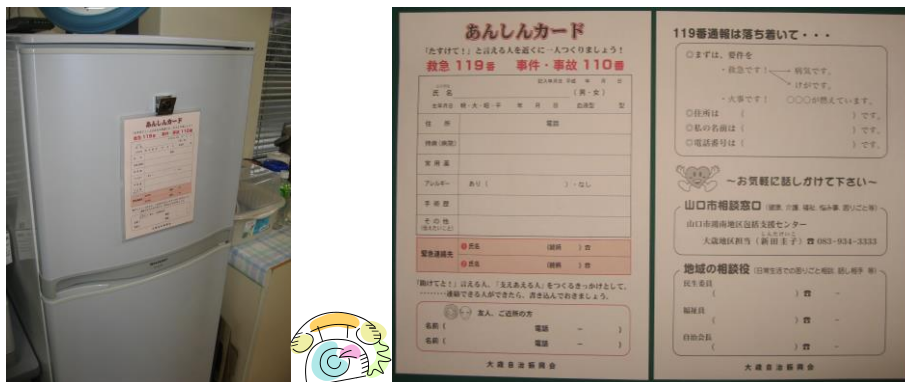
・「安心カード」の配布と活用【健康福祉部会】

現在、緊急連絡先などが記入でき、いざというときに役立つ「あんしんカード」を75歳以上の高齢者世帯や65歳以上の虚弱な一人暮らしの方などを対象に配付しています。

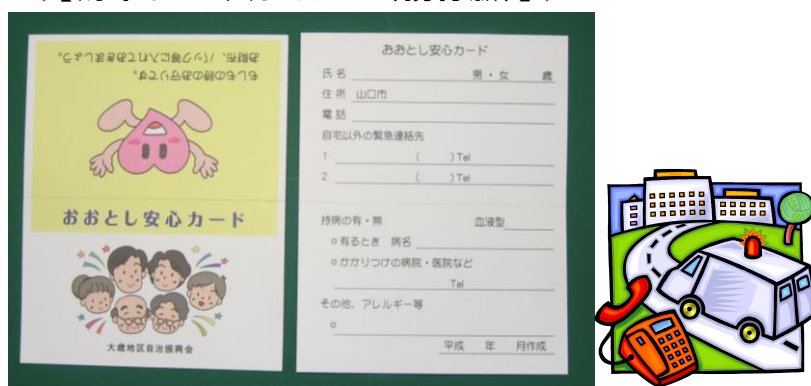
お住まいの地区担当の民生委員が訪問します。

なお、同居人がおられる高齢者(70歳以上)の方で、昼間一人で過ごされる方へも配付しますので、ご希望の方は民生委員または福祉員までご連絡ください。

↓【冷蔵庫などにぶら下げるカード(B5版)】↓



↓【財布などに入れるカード(携行版)】↓



・自治会長、民生委員、福祉員の合同研修会【健康福祉部会】

大歳地区社会福祉協議会の主催で自治会長、民生委員、福祉員の皆さんが集まり、地区内の見守り訪問活動に関する研修会(7月17日)を開催しました。

↓【合同研修会中の様子】↓



・市報配布時の安否確認の奨励【自治会活性化部会】

毎月2回、市報を配布しながら、地域の皆さんが元気に過ごされているか？気かけ見守る活動を推進しています。自治会長さんや班長さんなどが市報を配るときに、一緒に気も配る活動ですが、地域の皆さんも一緒に「向こう三軒、両隣」のご近所さんに気を配ってみてはどうでしょうか？

・給食サービスの充実【健康福祉部会】

今年も大歳地区社会福祉協議会では、見守りが必要な高齢者の方にふれあい弁当をお届けしました(年3回:6月8日、11月16日、3月5日)。また、配付対象者などの検討を大歳地区社会福祉協議会の給食サービス部会を中心に再検討しました。

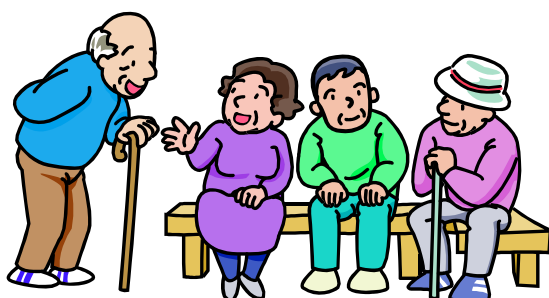
↓【調理中の様子】↓ 【ふれあい弁当とかけがみ(手紙)】(6月のお弁当)↓



・ふれあいサロンの立ち上げ経費の助成【健康福祉部会】

町内会単位などの身近な高齢者の集える場所・機会を確保するため、ふれあいいきいきサロンを立ち上げた自治会にサロン設立にかかった経費の一部を助成しました。今年は、和田自治会「和田いちご会」、鴨原自治会「いきいきサロン鴨原会」と上矢原自治会「はつらつ会」の3つのサロンが新しくでき、活動を開始されました。

↓【いきいきサロン鴨原会の様子】↓



・未実施地域への出前サロンの実施【健康福祉部会】

ふれあいいきいきサロンが設置されていない自治会を対象に、公会堂などへ出向き、試験的に「出前サロン」を実施しました。今年は、11月19日と12月3日に上矢原自治会の高齢者の皆さんにご体験いただきました。

↓【上矢原自治会での出前サロン】↓



2 高齢者の生活安全対策

・詐欺、訪問販売等への対処【安心安全部会】

詐欺被害防止や自転車事故防止などを推進するため、下湯田集会所でひだまりの会(5月14日)、三作公会堂で三作ふれあいいきいきサロン(10月24日)の皆さんを対象に、生活安全セミナーを開催しました。

↓【生活安全セミナー(ひだまりの会)】↓



↓【生活安全セミナー(三作ふれあいいきいきサロン)】↓



3 高齢者の交通安全対策

・高齢ドライバー 1日ドック講習会の開催【安心安全部会】

高齢者の交通安全意識の高揚を図るため、今年度は9月25日と11月13日に山口県交通安全学習館で、60歳以上の方10名ずつを対象として、1日ドック講習会を2回開催しました。参加者は、四輪車事故体験シミュレーション(交通事故の疑似体験)やダミー人形衝突実験などを行い、交通安全への意識を高めていただきました。

↓【四輪車事故体験シミュレーション】↓



↓【内輪差の現状体験】↓



↓【エアバック爆発衝撃体験】↓



↓【雨天制動操作体験】↓



Ⅱ「子どもたちが、すくすく育つ大歳に」

1 子どもの生活安全対策

・交通指導教育の支援【安心安全部会】

2月3日(月)、26年度の新入学児童を対象に大歳小学校で行われた交通安全教室に参加し、山口警察署の方と一緒に子ども達に道路の渡り方などを指導しました。

↓【交通安全教室の様子】↓



↓【配布した下敷き】↓



・交通立哨の実施【安心安全部会】

交通安全運動期間中に交通立哨を実施しました。また7月10日には、山口警察署や山口交通安全協会、大歳地区交通安全対策協議会の皆さんと一緒に「通学路の子ども達を守ろうキャンペーン」の交通立哨を実施しました。

↓【通学路の子ども達を守ろうキャンペーン】↓



・交通安全幟旗等の設置【こども部会】

交通安全の啓発のため、交通安全運動週間に合わせて、各自治会内での交通安全旗やのぼりの設置を大歳地区交通安全対策協議会と連携しながら推進しました。

↓【交通安全旗、のぼり】↓



・見守り隊結成検討委員会の設置【こども部会】

「大歳地区の子どもたちや女性、高齢者などを危険から守るため、地域が一体となり見守っていくこと。また活動を行うことで犯罪の無い明るく潤いのある地域の実現を目指す」を目標に、見守り隊設立準備会を設置し、こども部会を中心に自治会活性化部会、安心安全部会や関係団体・機関（小中学校、小中PTA、大歳地区交通安全対策協議会など）の皆さんと7月から12月にかけて5回にわたり話し合いを重ね、1月に地域の皆さんにボランティア隊員の募集を行いました。2月6日に『おおとし見守り隊』発足式を行いました。

↓【見守り隊ボランティアの募集チラシ】↓

↓【おおとし見守り隊 発足式】↓



・見守り隊の地域住民への浸透を図る啓発活動【こども部会】

地域住民に見守り隊が結成されたことを周知するため、2月12日に大歳小学校児童の皆さんとの見守り隊顔合わせ式を行い、集団下校の訓練を一緒に見守りました。また、見守り隊ボランティアは随時募集しています。

↓【大歳小児童との顔合わせ式対面式の様子】↓



↓【集団下校の様子】↓



・夏休み夜間パトロールの実施の支援【こども部会】

大歳地区青少年健全育成協議会が中心となり、自治会長さんやPTAの皆さんのご協力をいただき、今年も夏休み期間中に3回(土曜日)の夜間パトロール活動を予定していましたが、大雨警報等の発令などにより、1回(8月10日)の実施となりました。

今年は、LED懐中電灯を購入しました。

↓【夜間パトロールグッズのLED懐中電灯】↓



・危険箇所の看板清掃、周辺の草刈り【こども部会】

7月13日(土)に青少年健全育成協議会の皆さんを中心に、地区内の危険箇所(川や池のそばなどに設置している危険啓発看板や道路沿いに設置している交通安全啓発看板などの清掃及び看板周辺の草刈りを実施しました。

↓【危険箇所の看板清掃作業】↓

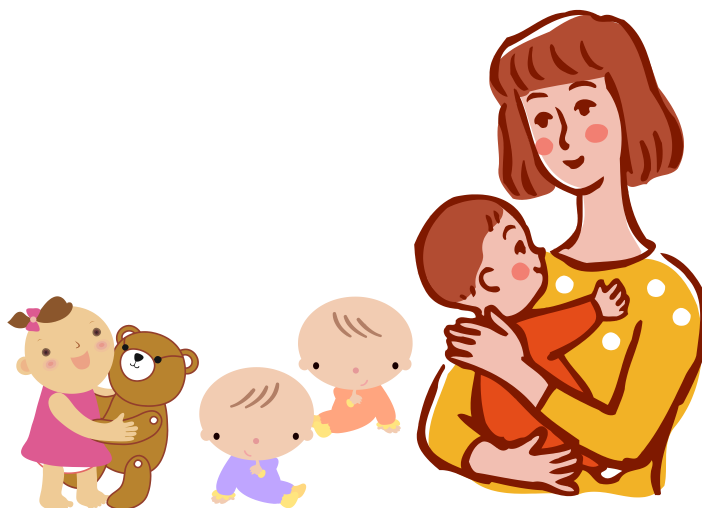


2 子育て支援

・親と子の広場「風和里（ふわり）」【こども部会】

未就学児の親子や妊婦さんを対象に毎月第4水曜日、大歳地域交流センターを会場に開催しています。お子さんが自由にのびのび遊べ、お母さんもホッと一息つけて、子育てに関する情報を交換したり、絵本の読み聞かせや催しものもあり、お弁当持参でゆっくり過ごすことができます。

↓【12月はクリスマス会】↓



3 みんなで声かけマナーアップ大作戦

・家庭教育UP作戦【こども部会】

新入学児の保護者を対象に、早寝、早起き、朝ご飯、読書などの規則正しい生活を送ることの大切さを仮入学時に話しました。

↓ 配布した缶バッジ ↓



4 三世代交流事業の促進

・自治会花壇づくりの助成

自治会内で新しく花壇を整備する際に材料費など一部の経費を支援しました。今年度は、下矢原自治会で新しい花壇が作られました。

↓【今年、新たに整備された下矢原自治会の花壇です】↓



・夏休みラジオ体操の実施促進(啓蒙・普及)【自治会活性化部会】

単位自治会内の世代間交流の促進するため、夏休み期間中に子ども達をはじめ、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん達と一緒にを行うラジオ体操を推進しました。今年度は13自治会に対して助成しました。

↓【下湯田自治会の夏休みラジオ体操】↓



↓【下矢原自治会の夏休みラジオ体操】↓



↓【鴨原自治会の夏休みラジオ体操】↓



↓【高井自治会の夏休みラジオ体操】↓



↓【今井下自治会の夏休みラジオ体操】↓



↓【今井上自治会の夏休みラジオ体操】↓



↓【坂東自治会の夏休みラジオ体操】↓



↓【上湯田上自治会の夏休みラジオ体操】↓



↓【上矢原自治会の夏休みラジオ体操】↓



↓【西矢原自治会の夏休みラジオ体操】↓



↓【富田原自治会の夏休みラジオ体操】↓



↓【矢原第2住宅自治会の夏休みラジオ体操】↓



↓【岩富自治会の夏休みラジオ体操】↓



・大歳花いっぱい運動の促進【こども部会】

8月12日に花壇審査を行いました。今年は11団体の花壇が応募され、今年は大雨が降ったり、暑い日が続いたり、不安定な天候でしたが、どちらの花壇もきれいにお手入れをされていました。優秀賞に選ばれた花壇は、11月の大歳まつりで表彰されました。

来年も大歳地区内を花いっぱいに飾ってほしいと思います。ご協力をお願いします。

↓【坂東自治会】↓



↓【勝井自治会】↓



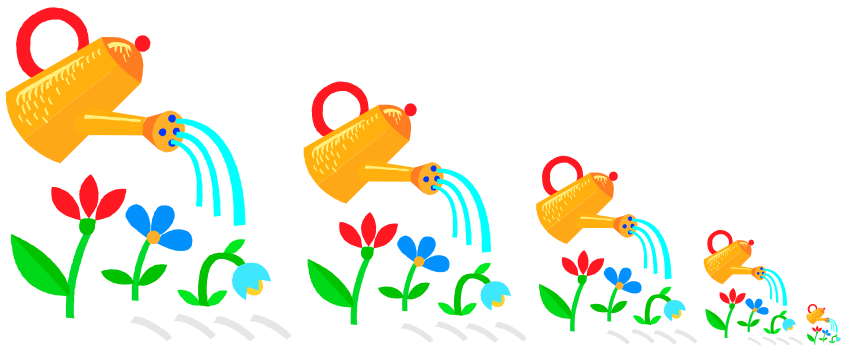
↓【矢原住宅自治会(優秀賞)】↓



↓【岩富子ども会】↓



↓【上湯田上自治会子ども会】↓



↓【下湯田子ども会(優秀賞)】↓



↓【上矢原子ども会(優秀賞)】↓



↓【下矢原子ども会】↓



↓【中矢原子ども会】↓



↓【矢原第2住宅子ども会】↓



↓【朝田福寿会】↓



・ザ・チャレンジ大歳お100姓さん、キッズフェスティバルへの参加促進【こども部会】

大歳地区青少年健全育成協議会が中心となって開催してきました「ザ・チャレンジ大歳お100姓さん」の農業体験は、今年度ほ場の関係で実施できませんでした。その代替え事業として、11月30日(土)に「ふるさとウォッチング」を広報委員会や大歳史談会の協力により開催し、大歳地区内の史跡などを親子で巡り、クイズに答えて、歴史などを学びました。

↓【ふるさとウォッチングの様子】↓

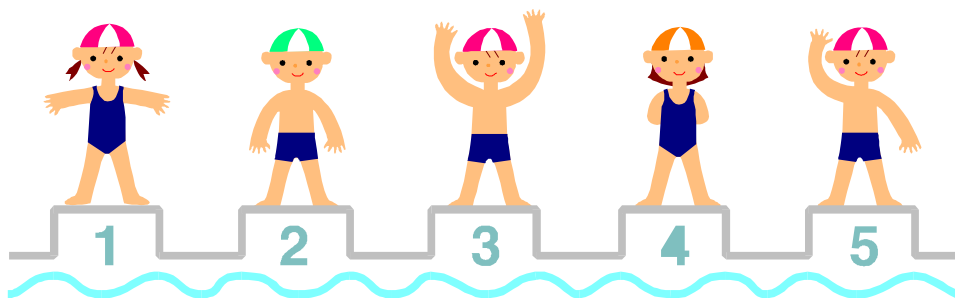


また、キッズフェスティバルは、大歳小PTAが中心となり、7月27日～28日に開催されました。今年も夜間のナイトプールを楽しみ、体育館で友達と一緒に寝ましたが、翌朝、早くからの大雨の影響により、早めの解散となりました。

↓【着衣水泳体験(キッズフェスティバル)】↓



↓【Z-1グランプリ(キッズフェスティバル)】↓



・地域行事における三世代交流の促進、開催支援【こども部会】

6月8日の夜、大歳地区子ども会育成連絡協議会が中心となり、馬庭・河内自治会内の朝田川流域でほたるまつりが行われました。また12月23日に老人クラブのおじいちゃん方を講師にしめ縄づくり(輪飾り)を行い、年明けの1月11日には、お正月飾った輪飾りや書初めなどを焼く、どんど焼きを開催し、世代間の交流を深めました。いずれも子ども達に伝え、いつまでも残したい風景です。

↓【どんど焼き】↓

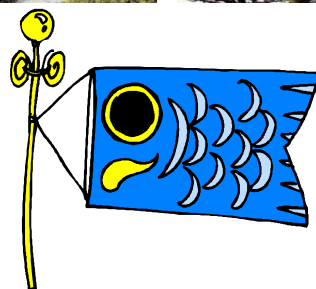


・手形鯉のぼりの作成支援【こども部会】

子育て中の親子の絆を深め、親子の思い出づくり、地域の方のよる子育て応援、子育ての見守りを行いながら、地域での絆も深めることを目的として、赤ちゃんの手形を染め抜いた「大歳元気っ子鯉のぼり」を作成しました。

この鯉のぼりは、小学校入学式の校門前や5月の子ども月間に大歳地域交流センター前に掲揚します。

↓【手形鯉のぼり】↓



・どろんこバレーの開催支援【こども部会】

毎年6月初旬に、大歳小学校おやじガンバル会が中心となり開催される泥んこバレー大会ですが、今年度ほ場の関係で実施できませんでした。

Ⅲ「住民のみんなが参加する自治会にしよう」

1 自治会（地域）の活性化

・自治会活動への支援（1自治会1事業の奨励）【自治会活性化部会】

今年、12自治会において、自治会活動の活性化やコミュニティの増進を図るため、地域でのふれあいを目的とした新規事業(行事)を計画され、実施されました。

↓【馬庭・河内自治会…馬庭・河内合同研修会】↓



↓【三作自治会…次世代交流会】↓



↓【下湯田自治会…親子で凧作りに挑戦】↓



↓【上湯田上自治会…周布公園清掃及び子ども会花壇の花の苗植え清掃・敬老懇親会】↓



↓【中矢原自治会…中矢原レクリエーション大会(もちつき)】↓



↓【黒川市自治会…三世代、みんなで火災を防ごう】↓



↓【今井上自治会…卓球大会】↓



↓【富田原自治会…三世代交流事業(竹材による遊具作りとそうめん流し)】↓



↓【穂積県営住宅自治会…子供が安心して遊べる場所の確保】↓



↓【山口朝田ヒルズ…自治会清掃後懇親会とクリスマスイベント】↓



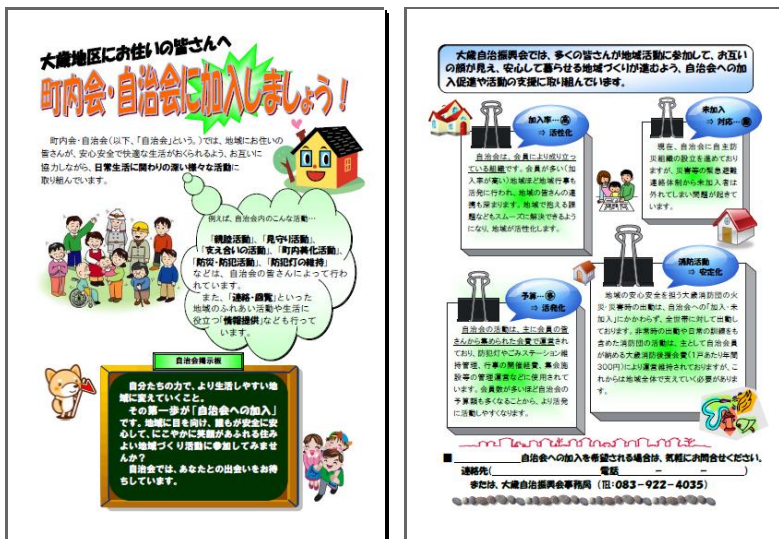
↓【上矢原自治会…ふれあいいきいき活動ランドゴルフ】↓



・自治会加入促進のしおり配布【自治会活性化部会】

多くの皆さんが地域活動に参加して、お互いの顔が見え、安心して暮らせる地域づくりが進むよう、加入案内のチラシを転入者に配布するなど、自治会への加入促進を実施しています。未加入世帯の皆様ご協力をよろしくお願いします。

↓【自治会加入促進チラシ】↓



2 体育、地区行事の推進活動

・大歳地区体育祭の充実【文化スポーツ部会】

4月21日(日)に開催予定でした第54回大歳地区体育祭は、雨天により残念ながら中止となりました。2年連続の中止となったため、来年はよい天気になってほしいものです。



・三世代交流グランドゴルフ大会の開催【文化スポーツ部会】

8月24日(土)に開催予定でした第4回三世代交流グランド・ゴルフ大会、雨天により残念ながら中止となりました。



・まつりの充実（おおとし夏まつり、大歳まつり）【文化スポーツ部会】

8月3日(土)、大歳小学校運動場で、第27回おおとし夏まつりを実行委員会主管のもと開催しました。浴衣での来場をPRしてきた効果もあってか、年々、浴衣姿が増えてきたようです。また、餅まきの際の安全を確保するため、「小さい子どもと高齢者の部」と「それ以外の部」の2箇所に分けての実施方法も定着し、小さな子ども達もたくさんお餅を拾うことができました。

↓【第27回 おおとし夏まつり】↓



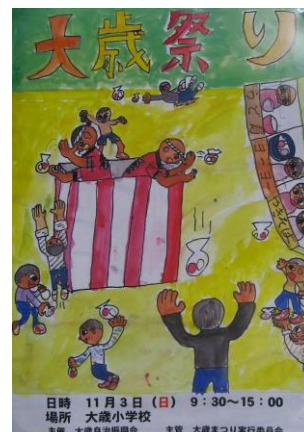


11月3日(日)、大歳地域交流センターと大歳小学校体育館で、第37回大歳まつりを実行委員会主管のもと開催しました。今年は雨天のため、開催規模を縮小しましたが、雨にもかかわらず、大勢の皆さんに参加していただくことができました。ミニSLも大人気でした。

今年も大歳まつりのPRには、ポスターコンテストで数多くの応募作品の中から最優秀賞に選ばれたものを印刷し、地区内のあちらこちらに掲示して宣伝しました。

なお、おおとし夏まつりと同様に、餅まきの際の安全を確保するため、「小さい子どもと高齢者」と「それ以外」の部の2箇所に分けて実施しました。こちらも小さな子ども達がたくさんお餅を拾うことができました。

↓【第37回 大歳まつりポスターコンテスト 最優秀賞作品】↓



↓【第37回 大歳まつり】↓



3 文化活動の推進

・大歳の史跡、旧跡に案内板を設置【文化スポーツ部会】

大歳地区内の史跡を訪れる方に、どのような史跡であるかを分かりやすく伝えるため、説明文を記載した案内板を作成し設置しました。今年度は①遥拝燈(富田原)、②吉富簡一旧宅(上湯田上)、③宮島様(下矢原)の3ヶ所に設置しました。これまでの設置個所と合わせて、計15ヶ所に案内板の設置がされました。

↓【遥拝燈(富田原:自転車道そば)】↓



↓【吉富簡一旧宅(上湯田上)】↓



↓【宮島様(下矢原)】↓



・主に小中学生を対象とした地域学習会の開催【こども部会】

3月29日(土)に「おおとし親子歴史講座」を開催し、講師に松前了嗣さんをお招きして、大歳地区内の史跡について、楽しく親子で学びました。

↓【おおとし親子歴史講座】↓



4 地域の生活安全対策

・ワンワンパトロールの実施【安心安全部会】

ワンワンパトロールは、愛犬と散歩される方に「おおとしわんわんパトロール隊」の帽子を希望者に配付し、皆さんには帽子を着用していただき、普段どおりに散歩(パトロール)していただくことで、散歩コース周辺での防犯意識の啓発を行うとともに、地域の皆さんの防犯意識を高め、空き巣や痴漢、その他各種犯罪を未然に防止することを目的として実施しています。

また、わんわんパトロール隊員の皆さんに、「わんわん通信」を配布し、情報提供を行うとともに歩行時の安全グッズとして、LEDライトを準備しました。

↓【おおとしわんわんパトロール隊の帽子】↓



5 地域の交通安全対策

・交通安全情報の発信【安心安全部会】

交通安全運動などのパンフレットを交通安全協会などから提供してもらい、各自治会へ回覧し、交通安全の呼びかけを行いました。

↓【交通安全運動パンフレット】↓



・交通立哨の実施【自治会活性化部会】

交通安全週間などで、地域の皆さんが交差点などに立哨される際に、安全に活動できるよう「横断手旗」を希望自治会に配付しました。車やバイク、自転車を運転される皆さん、交通安全にご協力をお願いします。歩行者の方も周囲に注意しながら、歩きましょう。

↓【配付した横断手旗】↓



6 地域の災害安全対策

・研修会、自治会説明会の開催【自治会活性化部会】

自主防災組織を設立しようとする自治会の要請により、防災アドバイザーが自治会に出向き、説明を随時行っています。

・7.21 おおとし防災の日【自治会活性化部会】

一昨年、7月21日をおおとし防災の日と決めました。今年度は、6月22日に山口大学農学部の中本教授を講師にお招きし、“洪水災害から「いのちをまもる」平成21年中国・九州北部豪雨災害から洪水時の減災と避難を考える”と題して、防災講演会を開催しました。約100名の皆さんに参加いただき、気象観測や平成21年の大歳地区での浸水被害調査報告などの講演を聞き、洪水災害に対する備えの重要性を学びました。また、勝井自治会自主防災部の取り組み発表や伝言ゲームによる情報伝達訓練を行いました。

↓【防災講演会】↓



・東日本大震災に学ぶ【こども部会】

災害に対する備えや防災意識の向上、地域防災の担い手育成を目的として、公募により募集した子ども達(小学5・6年生)と一緒に、8月23日から25日の3日間、東日本大震災の被災地(福島市、南相馬市、石巻市)を訪ねました。参加した皆さんは、被災地への支援の必要性、また自分たちの防災意識を高める必要性を感じていました。視察後は、大歳まつりでのパネル展示や自治会長・防災委員への報告会を行い、地域も皆さんに研修成果を発表、伝達しました。

↓【視察の様子】↓



・防災委員（防災リーダー）の研修【自治会活性化部会】

昨年度に引き続き、各自治会から選出された防災委員さんの研修会を5月から6月にかけて5回、6月の防災講演会、1月に1回、計7回にわたり、自主防災組織の設立などについて研修しました。

↓【防災委員研修会】↓



・ **自主防災組織設立後の防災用具の購入支援【自治会活性化部会】**

自主防災組織を設立した自治会で、防災資機材を購入される組織に対して経費の一部を補助しました。今年度は、5自治会(岩富、鴨原、下湯田、富田原、上湯田上)でした。

↓【岩富自治会で購入した防災資機材】↓



↓【下湯田自治会で購入した防災資機材】↓



↓【鴨原自治会で購入した防災資機材】↓



↓【富田原自治会で購入した防災資機材】↓



↓【上湯田上自治会で購入した防災資機材】↓



・土嚢袋の購入【自治会活性化部会】

大歳自治振興会において、中に入れる土が足りない、水を吸って膨らむ土嚢袋を200袋購入し、備蓄しました。

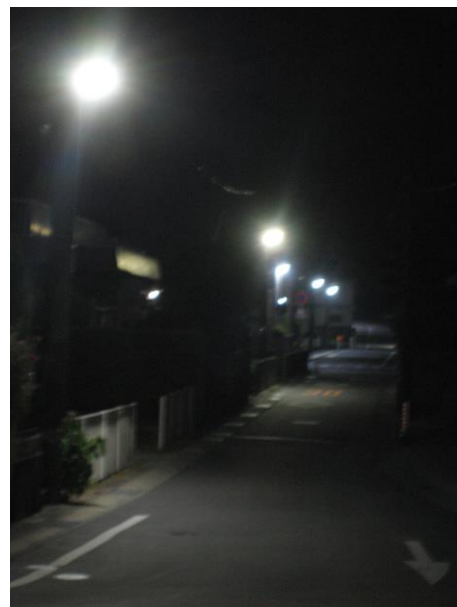
7 犯罪の起こりにくい環境整備

・防犯灯の整備、新設【自治会活性化部会】

夜間も安全で明るいまちづくりを推進するため、蛍光灯の防犯灯が球切れしたところから、LED防犯灯に順次交換しています。各自治会が主体となって行っていますが、交換にかかる経費の一部を市や大歳自治振興会、大歳地区社会福祉協議会が支援しています。

※大歳地区内617灯の防犯灯のうち、469灯がLED灯に切り替わりました。

↓(昼間)【大歳駅前～大歳橋の間の LED 防犯灯】(夜間)↓



・大歳地区一斉清掃の実施【自治会活性化部会】

今年は、10月20日(日)をメインの日として、各自治会の協力のもと大歳地区一斉清掃を実施しました。今年で5回目を迎えました。地区内のあちこちで、草やごみの入った袋が山のように積んでありました。今年の参加者数は、27自治会で2,340人でした。

↓【富田原自治会の清掃作業】↓



↓【今井上自治会の清掃作業】↓



↓【今井下自治会の清掃作業】↓



↓【上湯田上自治会の清掃作業】↓



↓【周布団地自治会の清掃作業】↓



↓【上湯田下自治会の清掃作業】↓



↓【穂積県営住宅自治会の清掃作業】↓



↓【上矢原自治会の清掃作業】↓



↓【中矢原自治会の清掃作業】↓



↓【矢原住宅自治会の清掃作業】↓



↓【矢原第二住宅自治会の清掃作業】↓



↓【下矢原自治会の清掃作業】↓



↓【西矢原自治会の清掃作業】↓



↓【黒川市自治会の清掃作業】↓



↓【岩富自治会の清掃作業】↓



↓【坂東自治会の清掃作業】↓



↓【鴨原自治会の清掃作業】↓



↓【三作自治会の清掃作業】↓



↓【高井住宅下自治会の清掃作業】↓



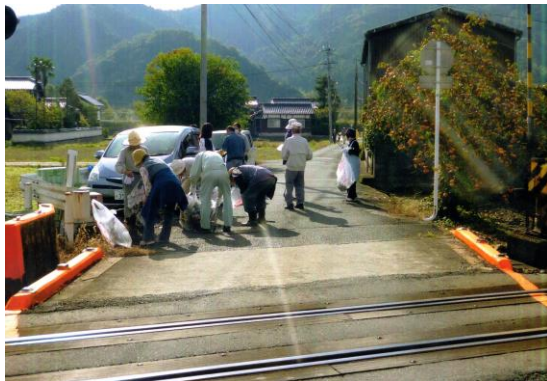
↓【高井自治会の清掃作業】↓



↓【和田自治会の清掃作業】↓



↓【朝田自治会の清掃作業】↓



↓【馬庭・河内自治会の清掃作業】↓



↓【山口朝田ヒルズ自治会の清掃作業】↓



・ごみの不法投棄の防止【安心安全部会】

榎野川や吉敷川沿いの土手や道路へのゴミの不法投棄防止を啓発するため、「啓発看板」と「貧乏神神社のミニ鳥居」を今年も3箇所設置しました(計15箇所)。

↓【市道沿いなどに設置した貧乏神神社のミニ鳥居】↓



・ごみ出しマナーアップ作戦の展開【安心安全部会】

最近、ごみステーションに、ゴルフバックや電気カーペットなどの粗大ごみが持ち込まれており、管理する自治会では、搬入された粗大ごみの処理・処分に大変苦慮しております。ごみ出しマナーの向上のため、12月に「ごみ出しマナーアップ」チラシを作成し、各自治会で回覧していただきました。

↓【「ごみ出しマナーを守りましょう」チラシ】↓

ごみ出しマナーアップ作戦(4月～5月12月)

迷惑をかけていませんか?

ごみ出しのマナーを守りましょう!

現在、大庭地区内に「燃やさないごみ」、「金属・小型家電製品」の収集場所が64箇所設置されています。

最近、ゴルフバックや電気カーペットなどの粗大ごみが持ち込まれており、ごみステーションを管理する自治会では、搬入された粗大ごみの処理・処分に大変苦慮しております。一人一人がルールを守って、他人に迷惑をかけるような心持で、快適な生活環境をつくりましょう。

大庭自治振興会 安心安全部会

粗大ごみの戸別収集のご利用について

戸別収集の申し込み方法

- ①粗大ごみの収集日を決定し、申し込みをします。
申し込みは、粗大ごみの収集日当日の朝、粗大ごみの収集場所へお越しください。
受付専用電話：083-841-0553
受付時間：9時～12時
- ②粗大ごみの収集日当日、粗大ごみの収集場所へお越しください。
粗大ごみの収集場所へお越しの際は、粗大ごみの収集場所へお越しください。
粗大ごみの収集場所へお越しの際は、粗大ごみの収集場所へお越しください。
- ③粗大ごみの収集日当日、粗大ごみの収集場所へお越しください。
粗大ごみの収集場所へお越しの際は、粗大ごみの収集場所へお越しください。
粗大ごみの収集場所へお越しの際は、粗大ごみの収集場所へお越しください。

お申し込み先
TEL 083-827-1770 FAX 083-827-1710

【粗大ごみ処理手数料】
大庭市や大庭町などによって、1個あたり400円、500円、1,200円(税別)の差があります。

【粗大ごみについて】

市では収集・処理できないごみ

家電リサイクル対象品目
(エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機)

パソコン
消火器
オートバイ、原動機付自転車

リサイクルの仕組みがあります。
燃焼方法は、山口県が施行している「ごみ分別の学習」のP19～P21をご覧ください。

市では処理が困難なものや危険なものは、販売業者や専門業者に依頼ください。

＜危険物＞
ガスボンベ
ガソリン、灯油などの石油類
タイヤ、バッテリー、自動車・オートバイの部品
危険物(未使用のもの)※使用済みのものは燃やさないごみ
ピアノ、薪火置機(1辺が50cm以上のもの)
産業用機械
農業用ビニールマルチ、農薬
直径が5cmを超える木材、樹木等

出資者が関係したブロックコンクリートなど産業用廃物は、引き取りできません。解体を業者に依頼する場合は、処分も改めて業者に依頼してください。

※自宅医務で使用した注射針など感染性の恐れがあるものは、医療機関に持ち込んでください。

ごみ・資源の収集日は、「ごみ・資源収集カレンダー」でご確認ください。各自治会、各地域交流センターなど市の窓口で配っています。

また、パソコンや家電製品からは、市のホームページやごみ収集日お知らせサービス「53cal」で検索することもできます。ご確認ください。

山口ホームページ
http://www.city.yamaguchi.jp/

ごみ収集日お知らせサービス「53cal」
53calとは、「53cal(ごみ・資源収集カレンダー)」の略称で、ごみや資源物の収集日をパソコンや携帯電話にメールでお知らせするサービスの名称です。(※詳細は下記参照)

登録は「53cal」で検索
53calとは「53cal(ごみ・資源収集カレンダー)」の略称で、ごみや資源物の収集日をパソコンや携帯電話にメールでお知らせするサービスの名称です。(※詳細は下記参照)

※本サービスは、各自治会や地域交流センターの窓口から、個人で申し込みが可能です。申し込みは、各自治会や地域交流センターの窓口から、個人で申し込みが可能です。

・**ロゴ入り横断幕の作成、掲示**【自治会活性化部会】

↓【挨拶標語の募集チラシ】↓

↓【挨拶標語の横断幕】↓



・自治会長研修会の実施【自治会活性化部会】

自治会長さん同志の意見交換や情報交換の実施、また自治振興会からの連絡事項などをお知らせする場として、年間3回開催しました。

各自治会の会員の皆さん！！自治会長さんの活動にお手伝いをよろしくお願いします。

↓【自治会長・防災委員合同研修会の様子】↓



・安全パトロールの実施【安心安全部会】

定期的には大歳地区内の生活・交通関係などの危険箇所の点検のため、見回りを実施しました。また、夜間の歩行者などには、交通安全グッズを配布するなど、安全指導を随時実施しました。

↓【交通安全啓発のため配布しているグッズ】↓



・関係機関との連携【安心安全部会】

消費生活センターや交通安全協会などからの資料提供を受けたり、情報交換を行い、情報収集を行いました。また収集した資料は自治会で回覧などにより情報発信しました。

↓【交通安全啓発チラシ】↓



↓【振り込め詐欺被害防止チラシ】↓



・法定外公共物等整備事業補助【自治会活性化部会】

公共性の高い団地内の道路や水路など、法定外公共物の補修などを自治会や水利組合などが行う場合に、その経費の一部または全部を支援しました。今年は6件でした。

↓【補修前の道路】（下湯田）【補修後】↓



↓【舗装前の道路】（鴨原）【舗装後】↓



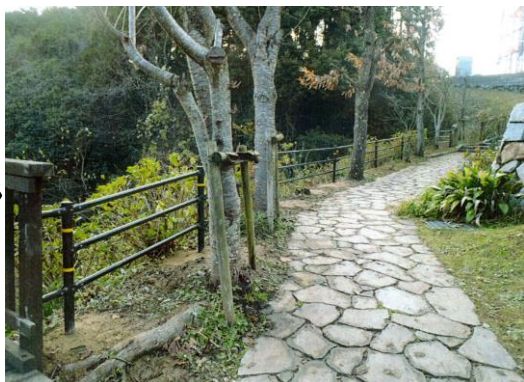
↓【補修前の水路】（馬庭）【補修後】↓



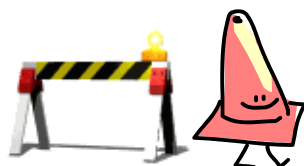
↓【ポストコーン設置前の道路】（黒川市）【設置後】↓



↓【転落防止柵補修前の道路】（山口朝田ヒルズ）【補修後】↓



↓【ポストコーン設置前の道路】（上湯田上）【設置後】↓



9 地域の防災復旧支援体制の構築

・ボランティア活動の実施と検討会の開催【自治会活性化部会】

7月28日の大雨で大歳地区内も浸水等の被害を受けましたが、阿東地区では阿武川の氾濫や土砂崩れにより大変大きな被害を受けました。その復旧支援として、大歳地区内に災害ボランティアを募集し、約50名の皆さんとともに8月16日から18日の3日間にわたり、家屋や水路に流れ込んだ土砂の撤去作業などを行いました。また、今回の体験を生かし、今後の大歳地区での災害に備えた体制づくりに向け、防災委員や自治会長との研修会を開催しました。

↓【阿東地区災害ボランティアの様子】↓



↓【研修会の様子】↓



Ⅳ「地域の課題を、みんなで解決しよう」

2 交通対策

・手段の検討【自治会活性化部会】

コミュニティタクシーなどの導入について、市担当課から制度説明を受けるなど、部会や市主催のコミュニティバス運行沿線協議会などにおいて検討・研究を行いました。

3 各種の「たより」に情報を掲載

・「まちづくりかわら版おおとし」の発行【広報委員会】

大歳地区のまちづくりの進捗状況などを皆さんにお知らせするとともに、皆さんが協働のまちづくりに興味・関心を持って、参加してもらえるよう各種情報の発信に努めています。今年度も皆さんの顔が見える紙面づくりに心がけながら、発行してまいりました。

今年度は、第21号から第26号(H26年3月15日号)を発行しました。

↓【まちづくりかわら版おおとし】↓



・ホームページの充実【広報委員会】

随時、内容の充実に向けて、検討を続けています。皆さんの忌憚のないご意見をお寄せください。大歳自治振興会ホームページ <http://ootoshi-comm.info/>

「子育て・教育ブログ」と「料理ブログ」を開設しました。よろしくお願いします。

- ・おおとしで「こんなことあったよ」ブログ <http://ameblo.jp/ootoshi-blog/>
- ・子育て・教育ブログ <http://plaza.rakuten.co.jp/ootoshikosodate/>
- ・料理ブログ <http://blog.livedoor.jp/ootoshiryouriblog>



・第2次大蔵地区地域づくり計画の周知【代表者会議】

平成26年度から30年度までの5年間を計画期間とする新たな地域づくり計画を今年12月に策定しました。その内容を地域の皆さんに啓発するとともに、ご理解いただくため、計画書の概要版を作成し、全戸に配布しました。

↓【第2次大歳地区地域づくり計画の概要版】↓

[illegible][illegible]

↓【住民座談会の様子】↓



↓【策定委員会の様子】↓



↓【臨時総会の様子】↓



5 大歳駅の活用

・交流列車おおとし運営委員会の開催【交流列車おおとし運営委員会】

施設の利用促進を図るため、交流列車おおとし開設1周年記念事業「大歳歴史展～大歳駅とともに100年～」や「ザ・チャレンジ大歳ふるさとウォッチング写真展」を開催しました。

【大歳歴史展PRチラシ】↓

↓【ふるさとウォッチング写真展の様子】↓



・ 山口市大歳地域交流ステーション（交流列車おおとし：大歳駅舎）の管理、運営

【交流列車おおとし運営委員会】

大歳自治振興会が平成24年4月から市の指定を受け、山口市大歳地域交流ステーション「交流列車おおとし（大歳駅舎）」の指定管理者となり、駅舎の管理運営を始めました。

↓【交流列車おおとし運営委員会】↓



【交流列車おおとしのロゴマーク】



その他の地域づくり交付金対象外の活動

◎ふしの川クリーンキャンペーンへの協力

7月20日(土)、山口市が実施された「ふしの川クリーンキャンペーン」に対して、大歳地区では榎野川・吉敷川沿いの12自治会(上矢原、中矢原、矢原住宅、矢原第2住宅、下矢原、下湯田、岩富、西矢原、坂東、三作、和田、朝田)の皆さんにご協力いただき、ゴミ拾いなどの清掃作業を行いました。



○道路維持事業の実施

今年度も大歳草刈隊や沿線自治会の皆様のご協力いただき、市道(榎野川、吉敷川、朝田川)沿いや自転車道(榎野川)沿いの草刈りやゴミ拾いが行われました。(第1回:7月14日、第2回:10月20日)

↓【草刈前】(朝田川沿い)【草刈後】↓



↓【草刈前】(吉敷川沿い)【草刈後】↓



↓【草刈前】(榎野川沿い)【草刈後】↓



↓【大歳草刈隊の皆さん】↓



○大歳地区戦没者追悼慰霊祭

毎年4月18日、大歳地域交流センターを会場にして、戦没者のご遺族の皆様をお招きし、追悼慰霊祭を開催しています。

↓【戦没者追悼慰霊祭】↓

